

キャンパスの禁煙化について

受動喫煙防止 ～考えよう！自分の健康と周囲の健康～

1. 日立キャンパスでは、キャンパス全面禁煙となりました。
2. 喫煙に伴うリスクと受動喫煙の被害を考えてみましょう。

- ・ 喫煙は、肺がんをはじめ多くのがん、虚血性疾患、心筋梗塞、肺気腫、胃・十二指腸潰瘍などの生活習慣病の原因となります。
- ・ 周りの人々の健康にも悪影響を及ぼし、肺がんや虚血性疾患、心筋梗塞などの危険性を高めます。
- ・ ニコチンや一酸化炭素などの有害化学物質により、乳幼児突然死症候群、子どもの呼吸器感染症や喘息発作の誘発などの呼吸器疾患の原因になります。
- ・ 煙草を吸うと一酸化炭素などの有害化学物質のために、運動能力や学習能力が低下します。
- ・ 女性の喫煙は生まれてくる生命にも悪影響を及ぼします。
- ・ 喫煙すると、肌の老化が進み、シワが増えます。

3. 受動喫煙が与える被害を考えず、喫煙の権利・自由を主張することはやめましょう。
4. 誰もが健康で快適に過ごせる清潔なキャンパスづくりに貢献しましょう。
5. 周辺住民に迷惑がかかります。キャンパス周辺についてもご配慮ください。

<参考>

健康増進法25条において「学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集合場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」こととされ、受動喫煙とは「室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」と定義されています。